

地域開発・政策系科目Ⅰ 修了レポート

社会福祉調査の方法と実際

<科目修了レポート>

- ① 所属組織が所在する地域について、「地域における福祉政策と福祉計画」において、福祉計画や住民活動、ボランティア活動等に関する学習で考察された内容をもとに、テーマを定め、実際に調査を行ってください。

【課題作成時の留意点】

調査方法や調査のデータ量は定めませんが、考察された内容の明確化や課題に対する根拠づけ、解決に向けた方向性を探ることなどを目的に、必ず調査を実施してください。調査の実施がないと、課題として認められません。

また、調査実施の際には、必ずテーマを決め、テーマに沿った調査方法を選択してください。

調査に向けて整理する事項

考察された内容や課題：

調査のテーマ：

調査の対象者：

調査の方法：

調査手順：

分析方法：

調査結果のまとめ方：

② 実施した調査結果をレポートにまとめ、地域の実情や調査結果を第三者へ説明できるようなプレゼンテーション用の資料を作成してください。

レポートには、以下の内容を必ず含めてください。

- ・調査のテーマ
- ・調査の対象者
- ・調査の方法
- ・収集したデータの分析方法
- ・調査の結果

【課題作成時の留意点】

調査結果は、A4 で2～3 枚程度にまとめてください。

書面によるプレゼンテーションを想定し、可視化できる資料を作成したり、より分かりやすく、伝わりやすいレポートとなるよう工夫してください。

ただし、パワーポイントによりスライド形式は受け付けません。

必ず、レポートとしての体裁を整えてください。

同一テーマを複数の受講生で共同実施することは認めません。

必ず個人で調査を実施してください。

この課題で、基礎研修Ⅱ「地域開発・政策系科目Ⅰ」の学習が到達目標の70%に到達しているかについて判定します。

到達目標の70%に達していないと判断された場合には、課題を修正して再度提出することができます。それでも基準に達しない場合は、不合格となり未修了となります。再受講については、研修開催都道府県社会福祉士会の指示に従ってください。